

松崎町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。



広報

まつざき

2017
(平成29年)

1

No.632

迎春

岩地萩谷からの富士山



新年あけましておめでとーびーげーいませす



烏帽子山と富士山



松崎町長
齋藤文彦

町民の皆様には輝かしい新春を健やかに
お迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃から、町政に對しまして、ご理解と
ご協力を賜りますことに心から厚く感謝申
上げます。

昨年は日本各地で地震や風水害等の大規
模災害が多発し、多くの方が犠牲となられ
ました。

私は、二期目をスタートするにあたり、「平
成の花とロマンのふるさとづくり」を基本
理念とし、総合計画にある「一人ひとりが
主役となり、活力と安らぎと感動のある
町」を目指すことを掲げ、多くの施策を展
開してきました。しかし、日本は人口減少
に歯止めがかからず、896の自治体の消
滅が危惧されるような時代を迎えています。

本年は私の二期目の任期の最終年である
ことから、その集大成の一年となるようこれ
までの取り組みを振り返りつつ、これから
も松崎町が存続し続ける自治体となるよう
未来を見据えた施策を展開してまいります。

この一年が皆様にとって幸多き年であり
ますようご祈念申し上げ、年頭の挨拶とい
たします。



町議会議長
稲葉昭宏

日頃、町議会の活動に對して格別な
ご理解を賜り、誠にありがとうございます
です。

町民の皆様には、健やかに新春をお迎
えのことと心からお慶び申し上げます。

さて、昨年12月に開催された「しず
おか市町対抗駅伝競走大会」では、松
崎町は町の部で7位と、あと一步のと
ころで入賞を逃しましたが、人口1万
人未満の市町に与えられる「ふるさと
賞」を受賞しました。ここぞという時
の確かな絆と松崎町の底力を他市町へ
発信できたのではないかと思います。
本年においても、オール松崎で、さら
なる松崎町の飛躍を期待するものでご
ざいます。

議会といたしましても、町民の皆様
の声を大切に、議員全員が自らの役割
を再認識し、皆様の負託に応えるべく
邁進してまいります。

この新しい年が、町民の皆様にとつ
て実り多い年となりますことをご祈念
申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。



消防団長
山田 宗太郎

平成29年の輝かしい新春を迎え謹んでお
慶び申し上げます。

皆様方には平素より防火防災への深いご
理解と、消防団に對する格別のご支援とご
協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を顧みますと、我々の力及ば
ず車両火災等5件の火災(うち消防団出動
2件)が町内で発生しました。自然災害に
おいては、9月の大雨により八木山地区等
で土砂崩れが発生しましたが、幸いに人的
被害はありませんでした。

一方、全国的には4月の熊本地震におい
て多大な被害が出る等、改めて自然の恐ろ
しさを感じた1年だったと思えます。

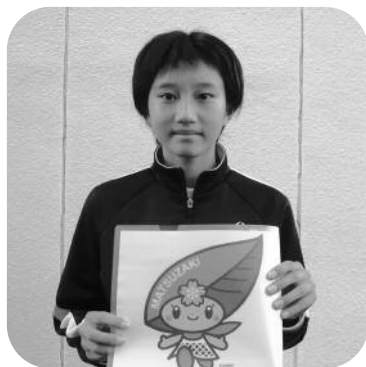
今後も、我々消防団は、消防使命の遂行
のため、消防防災体制の充実を図るととも
に、知識・技術の向上に一層の努力をして
まいります。

住民の皆様におかれましても、自主防災
組織を中心とした防火防災対策に努めてい
ただきますようお願い申し上げますと共に、
皆様方のご多幸と無災害を祈念申し上げ、
新年の挨拶といたします。

とり年 生まれの 年男さん・年女さんに 今年の抱負 を聞きました



平成29年の干支は酉（とり）。
町内の年男さん・年女さんに今年の抱負を伺いました。



まつもとまや
松本 茉也さん
平成17年生まれ
(石部)

中 学校ではバレー部に入る
予定です。部活とか大変
だと思うけど、一生懸命頑張
りたいです。



ふなつひろき
船津 弘貴さん
平成5年生まれ
(船田)

消 防署の勤務にて救急隊員
としての知識を深め、さ
まざまな現場で患者を救え
るように自分自身をスキルア
ップさせたいと思います。



すずきみゆき
鈴木 幸さん
昭和56年生まれ
(南区)

笑 顔を絶やさず、仕事も私
生活も楽しく過ごしたい
と思います。野球をやっている
子どもたちと一緒に過ごす時
間を増やしたいです。



かねこゆか
金子 裕香さん
昭和44年生まれ
(大沢)

家 族が皆、健康第一で過
せる1年にしたいです。
また、下の子どもも中学生に
なるので、自分の趣味の時間
を増やし、大事にしていきたい
です。



こまいまさる
駒井 将晴さん
昭和32年生まれ
(東区)

還 暦を迎えます。初心に戻
り、店を始めたときの気
持ちを忘れずに過ごしてい
きたいです。また、“横”の
関係を大切に付き合いや生き
方が心がかたいと思います。



やまとまこと
大和 誠さん
昭和20年生まれ
(金沢)

6 回目の年男を迎えました
が、若々しいハートのま
まで毎日を明るく過ごすこ
とが抱負です。また、町の行
事に積極的に参加し笑顔の
輪を広げて、地元と松崎を元
気にしたいと思います。



第17回 しずおか市町対抗駅伝競走大会

松崎町チーム 「ふるさと賞」を受賞!!

県内35市町、39チームが参加しタスキをつなぐ、第17回静岡県市町対抗駅伝競走大会が、12月3日、静岡市を舞台に開催されました。

松崎町チームは、6月20日に決起大会を開催して以降、約半年間にわたりチーム練習を続け大会に臨みました。

大会当日は晴天に恵まれ、11人の代表選手全員が、チームのために自分のベストを尽くし、町の部第7位でのゴールとなりました。惜しくも町の部入賞は逃したものの、人口1万人以下の市町の中で最も成績の良かったチームに贈られる「ふるさと賞」を受賞することができました。

また、駅伝大会終了後に行われた小学生の1500m走でも、男女各1人の選手が駅伝選手に引けをとらない見事な走りを見せてくれました。

町民の皆様には、練習から大会当日まで、あたたかいご声援をいただき、ありがとうございました。

【問合せ】
教育委員会 (42) 3971

松崎町チーム 大会記録

区間	氏名	距離	記録	区間順位(町の部)	チーム順位(町の部)	
第1区	中学生・高校生(女子)	関 愛珠果	3.673km	12分52秒	5位	5位
第2区	小学生男子	奥村海大	1.903km	6分29秒	8位	4位
第3区	小学生女子	矢野優歌	1.715km	6分23秒	5位	4位
第4区	一般女子	関 まどか	3.549km	14分02秒	10位	8位
第5区	高校生男子	船津慧悟	6.478km	23分13秒	12位	10位
第6区	40歳以上	三枝まこと	4.288km	16分08秒	9位	10位
第7区	中学生男子	深澤 颯	3.564km	12分17秒	9位	10位
第8区	中学生女子	山田采礼	3.020km	11分22秒	3位	8位
第9区	中学生・高校生(女子)	高見育美	4.670km	16分47秒	3位	7位
第10区	中学生・高校生(男子)	山本峻矢	4.310km	14分41秒	9位	7位
第11区	一般男子	石田達也	5.025km	16分00秒	9位	7位
総合記録			42.195km	2時間30分14秒		7位



表彰式でトロフィーを受け取る佐野春奈さん

写真協力:川根本町、吉田町、藤枝市、御前崎市、富士宮市、菊川市、下田市、牧之原市(順不同)

種目	区分	氏名	記録	順位(町の部)	大会当日、小学生を対象に草薙総合運動場陸上競技場で行われた1500m走です。
小学生 1500m	男子	山田史希	5分03秒23	12位	
	女子	佐藤彩音	5分59秒44	18位	



▲コースの状況を確認する選手



▲伊豆の味おもてなしコーナー



▲門野の男坂を登る選手



▲男子総合優勝牛田さん（右）とコースプロデューサーの鍋木さん（左）（ゴール後）



伊豆トレイルジャーニー 2016 開催

12月10日、開会式・前夜祭・選手受付が環境センターで行われ、多くの参加者が町は賑わいました。

また、松崎町・西伊豆町の宿泊施設には、約1200人も選手、その同伴者が宿泊し、翌日の大会を迎えました。

12月11日午前6時、松崎新港を1548人の選手がスタートし、ゴールの修善寺総合会館を目指しました。制限時間内完走者は、1282人（完走率82・8割）となりました。

皆様のご理解ご協力を賜り、大きな事故もなく無事に大会を終えることができたことを関係者一同、心よりお礼申し上げます。

【問合せ】

伊豆トレイルランニングレース
実行委員会 0558(99)9118

大会結果（71・7キロ）

○男子総合

- 1位 牛田美樹（群馬県） 6時間54分33秒
- 2位 三浦裕一（神奈川県） 6時間57分34秒
- 3位 奥山聡（宮城県） 7時間00分49秒

○女子総合

- 1位 大石由美子（静岡県） 8時間42分44秒
- 2位 浅原かおり（静岡県） 8時間52分49秒
- 3位 星野緑（群馬県） 9時間01分46秒

○出走者

男性1314人、女性234人

○制限時間内完走者

合計 1548人
男性1110人、女性172人

○完走率

82・8割

松崎町観光大使 白石康次郎氏 無念のリタイア

松崎町観光大使を務める白石康次郎氏は、単独世界一周ヨットレース「ヴァンデ・グロUV」にアジア人として初めて出場していましたが、12月4日、原因不明でマストが折れるというトラブルに見舞われ、無念のリタイアを表明しました。

白石氏の公式ホームページによると、本人のコメントとして、「日本人初出場が叶ったので、次は、初完走を目指して、4年間しっかりと準備していきたいと思っております。今後とも引き続き応援をして頂ければ嬉しいと思います。本当に皆さん、ありがとうございます」と掲載されています。

今後白石氏とともに、町を活性化できるよう努めてまいります。

【問合せ】

企画観光課（42）3964

窓口税務課からのお知らせ



**家屋を取り壊したときは
届け出をしてください**

住宅や倉庫等の家屋の全部または一部を取り壊したときは、届け出が必要です。

固定資産税は、毎年1月1日現在の状況で課税されます。そのため、家屋を取り壊した翌年度から課税されなくなります。

登記してある家屋を取り壊した場合、法務局で家屋の滅失登記の届け出をしてください。滅失登記が完了すると法務局から役場に通知されますので、役場での届け出は必要ありません。なお、滅失登記の届け出が12月末日までに間に合わなかった場合、または登記していない家屋を取り壊した場合は、窓口税務課にて滅失の届け出をしてください。人が居住している家屋が建っている土地（住宅用地）は、「住宅用地に対する課税標準の特例」が適用され、固定資産税が減額されています。そ

のため、住宅を取り壊すと、その特例の適用から外れることとなります。

償却資産の申告について

個人や法人で事業を行っている方が、その事業のために用いている構築物、機械および装置、船舶、工具・器具および備品等の有形固定資産を「償却資産」といい、土地や家屋と同じように固定資産税が課税されます。これら事業用資産をお持ちの方は、資産の多少にかかわらず、毎年1月1日現在の所有状況を償却資産の所在する市町村長に申告していただくこととなります。

対象の方については12月中旬に申告書を送付しておりますので、必要事項を記入のうえ提出してください。 ※新しく事業を開始した場合等、申告書が送付されていない事業主の方は、窓口税務課までご連絡ください。必要書類をお送りします。

【申告期限】平成29年1月31日

土地地目現況調査について

窓口税務課では、町内の各地区において、土地の地目の現況調査を行っています。

この調査は、課税上の土地の地目と実際の地目の状況を比較し、適切な課税地目へと見直すことを目的としています。例えば、所有している土地が畑として課税されている場合でも、実際には耕作をしておらず埋め立てられていたり、住宅敷地の一部となっていることが調査によって確認できた場合は、雑種地や宅地等の地目に見直しを行います。（地目の見直しは課税上のものであるため、登記の地目を見直すものではありません。）

現地調査では、町の調査員が対象となる土地の状況を実際に見て記録をとります。場所によっては個人の敷地の中に入って調査を行い、写真等の記録をとる場合もありますので、ご理解とご協力をお願いします。

【問合せ】

窓口税務課（42） 3968

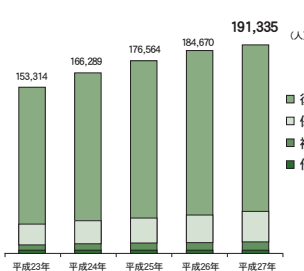
地域で支える成年後見制度 〜市民後見を中心〜

① 成年後見制度の利用状況

成年後見制度は、認知症、知的障害、精神障害等によって物事を判断する能力が十分ではない本人について、その権利を守る援助者（成年後見人等）を選び、本人を法的に支援する制度です。

高齢者人口の増加に伴って、成年後見制度の利用者数は年々増加しています。

成年後見制度の利用者数



※ 各年の12月末日時点の利用者数

② 市民後見人とは？

市民後見人は、市区町村等が実施する養成研修を受講するなどして成年後見人等として必要な知識を得た一般住民

の中から、家庭裁判所が成年後見人等として選任した方です。

市民後見人には、例えば、後見人となる親族がいないような場合でも、身近な存在として、本人の意思をより丁寧に把握しながら後見等事務を進められる強みがあります。

〈市民後見人の選任状況〉

家庭裁判所が市民後見人を選任した件数は、年々増加しています。

成年後見制度の利用者数は増加傾向にあり、市民後見人に期待される役割はますます大きくなるといえます。

〈家庭裁判所の取組〉

家庭裁判所は、研修会へ講師を派遣したり意見交換会を実施するなどして、司法機関としての中立公平性に配慮しつつ、地方自治体等との連携に努めています。

【問合せ】

静岡家庭裁判所事務局
054(903)8235

100歳のお祝い

菊地はんさん(江奈1)

(大正5年12月6日生)

12月5日、齋藤町長は菊地さんの自宅を訪問し、100歳の誕生日をお祝いしました。長生きの秘訣は、好き嫌いなく何でも食べ、畑仕事などで体をよく動かすことだそうです。おめでとうございます。



家族とともにお祝いを受け取る菊地さん

20歳からは国民年金

20歳になる方には、誕生日の前月または当月月上旬に日本年金機構から加入手続きに関する通知が届きます。厚生年金、共済年金に加入していない方については、国民年金の取得の手続きが必要となりますので、同封されている資格取得届書を提出してください。国民年金や厚生年金に加入されると、基礎年金番号が記載された年金手帳が交付され、その番号で加入記録や納付状況が管理されます。年金手帳は、年金に関する手続きの際に必要となりますので、大切に保管してください。なお、学生の方や収入が少なく保険料の納付が困難な方は、保険料の支払いを猶予または、免除する制度がありますので、お問い合わせください。

【問合せ】

三島年金事務所

055(973)1444

健康福祉課(42)3966

「土砂災害防止法説明会の開催」について

土砂災害防止法に基づく区域指定のお知らせと、同法に関する説明会を開催します。

この法律では、土砂災害の発生する恐れのある箇所を「土砂災害(特別)警戒区域」に指定して、警戒避難体制の整備や無秩序な宅地開発の制限等を行い、住民の安全を守ることを目的としています。

【日時】

平成29年1月14日(土)

午前の部 10時～

午後の部 13時30分～

※今年は地区別に開催し

ませんので、説明会は

今回のみとなります。

ご都合の良い時間にお

越しください。

【場所】

環境改善センター文化ホール

【問合せ】

下田土木事務所企画検査課

(24)2113

町の人事

○新教育長に佐藤勝徳氏



町議会12月定例会で、佐藤勝徳氏(指川)を教育長に任命することについて同意をいただき、12月18日より新教育長として就任しました。任期は平成31年12月17日までの3年間です。

これまでは教育委員の互選により教育長が選任されてきましたが、法律の改正により平成27年4月以降、新たに教育長を任命するには議会の同意が必要になりました。

○教育委員に齋藤紀子氏

同じく12月定例会では、梅木左緒里委員の任期満了に伴い新たな教育委員に齋藤紀子氏(伏倉)を任命することに同意をいただきました。任期は平成29年1月1日から4年間です。

○山本教育長が退任

山本正子教育長が教育委員としての任期満了により12月17日をもって退任されました。平成24年12月18日に教育委員に任命され、平成26年10月1日から教育長を務められました。

【問合せ】

総務課(42)3963

1月10日は「110番の日」です

110番は、事件、事故等の緊急時のためのものです。迷わず「1分1秒でも早い通報」をお願いします。緊急性のない相談や照会等は、最寄りの警察署等にお問合せをするか、警察相談専用電話「#9110」を活用してください。

【問合せ】下田警察署(27)0110



My Town Topics ～まちのできごと～



第5回富士山ビューウォーキング

11月27日、第5回富士山ビューウォーキングが開催され、幼稚園生から大人まで約50人が15kmの道のりを歩きました。ゴールの雲見海岸では、おもてなしが用意されました。



第6回自然薯品評会

11月30日、自然薯の栽培技術や品質の向上等を目的に、第6回自然薯品評会が開催されました。出品された32点を審査し、金賞には山本茂樹さん（雲見）が選ばれました。



消防団「資機材取扱講習」

12月4日、地域防災訓練の活動の一環として、消防団は「資機材取扱講習」を行いました。

団員は、昨年度、各小隊に配備されたチェーンソーの取り扱いについて説明を受けました。



松崎中学校「夢ロマンカレンダー」を配布

12月9日、松崎中学校生徒会が中心となって毎年製作している「夢ロマンカレンダー」が完成し、生徒たちはグループに分かれて、高齢者世帯や事業所を訪ね、カレンダーを配りました。

町民の皆様、あけましておめでとうございます。新春を迎え、私の町政運営二期目最後の一年となりました。私は町長就任時から「平成の花とロマンのふるさとづくり」を基本理念として、松崎町に住まう町民の皆様がこのまちに住むことに喜びを感じ、その喜びが他の地域で暮らす人々の憧れとなり、訪問者が増えることよって賑いを取り戻す「近き者説（よろこび、遠き者来（きた）る）」ことを目標とできました。

このことにより、「日本で最も美しい村」連合への加盟をはじめとしたさまざまな施策を展開してきました。

また、これらの施策の

今年の抱負

展開には行政だけでは限界があるため、町民の皆様が積極的な参画をお願いしてきました。こうした施策の結果はすぐに反映されるものではなく、木の年輪のように見た目には変化が感じられなくとも着実に大きく大きくなっていくものと思います。

町長室からこんにちは ⑧5

今年もこれまでの施策をさらに推進し、先人から受け継いだ自然や文化等の世襲財産を後世へ引き継いでいくため、全力で挑みたいと思います。このためには、住民の皆様と行政が協力し取り組む体制が不可欠となりますので、引き続きご理解とご協力をお願いします。

松崎町長
齋藤 文彦

禱とともに感動をつなぐ

しずおか市町対抗駅伝 松崎町チーム

松崎町では人口が少な
いなか、毎年たくさんの方
手やコーチ陣の協力を得て
この大会に臨んでいます。

大会当初からコーチや監
督としてチームに関わる土
屋武彦監督に、これまで
や今年の大会の様子等に
ついて話を聞きました。
「最初は、長距離選手



▲ 大会前日、草薙総合運動場での練習

Profile

しずおかしちょうたいこうえきでん
まつざきちょうちむ

松崎町チームは、6月の決起集会後、
練習参加者47人、スタッフ13人の合計
60人で毎週練習を重ね、その中から登
録選手20人を選考し、本番に挑みまし
た。

が少なかつたため、選手集
めが大変でした。最下位に
ならないことを目標に出場
していました。その後、長
いスパンで選手を育てるた
めに、元東洋大学駅伝部監
督の川嶋伸次氏を招いて指
導していただいたこともあ
ります。また、普段から個
人練習をする人も増える等、

成果が出てきて、入賞もで
きるようになりました。近
年は選手が自信を持ってレ
スに臨めるようになり、女
性選手も充実しています。
今回、選手たちの総合力が『ふ
るさと賞』につながって嬉
しいです」と話してくれま
した。また、松崎町チーム
の特徴としては、「選手が決
まってからも、選手以外の
人が最後まで練習に参加し
てくれていることが良い伝
統です。また、スタッフも
長年関わっているメンバ
ーが多く、過去の経験を共有
していることが強みです」
と話してくれました。

今後については、「子ども
の数が減っているなか、小
学生からいかに選手を育て
ていくかが課題です。以前
より「走る人」は増えてい
ますが、道や外灯の整備等、
走る環境が良くなると思い
ています。そして、日頃
から朝晩走っている子ども
たちを見かけたら、ぜひ声
をかけてもらえると嬉しい
です」と話してくれました。

今後も、たくさんの方の応援
をよろしく願います。

姉妹都市通信

帯広市から

十勝の冬の魅力発信！ 映画「マイ・リトル・ガ イドブック〜アイス〜」

新年明けましておめでと
うございます。北海道の十勝・
帯広では辺り一面が銀世界と
なり、冬ならではのすてきな
景色が広がっています。

そんな十勝・帯広の冬の魅
力を発信する映画「マイ・リ
トル・ガイドブック〜アイス〜
」がインターネット動画共
有サービス「YouTube」
で無料公開されています。

マイ・リトル・ガイドブッ
クは、映像の力で「十勝にし
かない魅力を世界に発信した
い」という思いを持った、首
都圏在住の十勝出身者でつく
る「ワイガヤ十勝」（柏尾哲
哉代表）が、クラウドファン
ディングで資金を集めて制作
したものです。平成27年4月
に第1作となる夏編を制作し、
今回はその第2作として冬編
が完成しました。

主演は前作に引き続き、台
湾の女優でとかち観光大使の



マイ・リトル・ガイドブック
アイスより

ウー・シンティさんで、旅行
家の主人公が冬の十勝を訪れ、
十勝の冬の美しい場所を取材
する中で、そこで働く人々と
の触れ合いを通じて十勝の魅
力を発見していく物語となっ
ています。ロケ地は、新得町、
上士幌町、鹿追町と十勝北部
が中心ですが、帯広市からは、
数十件の屋台が連なる「北の
屋台」や冬の大イベント「お
びひる氷まつり」等が登場し
ます。

冬の美しい十勝の魅力が凝
縮された映画です。ぜひ皆さ
んでご覧ください。

